

オンライン開催！

愛知県精神保健福祉センター主催

令和5年度 精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修 (医療と福祉の連携合同研修)

現在、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（以下“にも包括”）の構築が各地で進められています。また今年の4月からは、改正精神保健福祉法の施行により、入院医療と地域生活との距離がますます縮まることになると予想されます。

今年度の研修では、法改正の話題や、“にも包括”の構成要素である、当事者の社会参加と家族の問題をとりあげ、各講師に多彩な内容でお話しいただきます。

研修はオンラインで開催し、カリキュラムの一部のみの受講も可能です。個人で、また職場でお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。医療・保健・福祉の分野で、日頃から精神障害者支援に尽力されている皆様のご参加をお待ちしております。

■日 時：令和6年2月29日（木）13：00～16：40（一部科目のみの受講も可能です）

■開催方法：Microsoft Teams によるオンライン開催

当日及び事前接続テストのURLは後日ご案内いたします。

■対 象：名古屋市外に所在、または名古屋市外を所管する以下の方が対象です。

- ① 精神科医療機関職員
- ② 地域アドバイザー
- ③ 福祉関係者（基幹相談支援センター、委託相談支援事業所等職員）
- ④ 市町村の精神保健福祉担当者
- ⑤ 精神保健福祉を担当する保健所及び県関係機関職員
- ⑥ その他、当センターが参加を適当と認めた者

■定 員： 接続上限おおむね80回線（同一回線からグループで視聴することもできます）

■プログラム（予定）

●第1部 法改正をめぐって（13:00～13:40）

講義Ⅰ「精神保健福祉法改正について～にも包括と地域移行はどう変わるか」

講師 愛知県こころの健康推進室職員

●第2部 社会参加について～地域での生きがい・やりがいを考える（13:40～15:00）

講義Ⅱ「支援者（障害者雇用）の立場から～支援にあたって大切にしていること」

講師 （株）ココトモファーム（犬山市）代表・齋藤秀一氏、同スタッフ

講義Ⅲ「当事者の立場から～私の生きがい・やりがい・希望・夢」

講師 犬山病院ピアスタッフ、地域で生活する精神科医療ユーザー

●第3部 家族の声～家族が真に願うこと（15:00～16:10）

講義Ⅳ「家族が考える地域共生社会」

講師 徳田清純氏（一宮市地域精神障がい者家族会「びわの会」）

●まとめ（16:10～16:40）

講話「今日の研修を振り返って」

講師 梅本早千穂氏（一宮市相談支援センター夢うさぎ）

新美浩二郎氏（愛知県精神医療センター）

裏面もご覧ください

■申込方法

下記 URL 又は QR コードから、あいち電子申請・届出システムを通じてお申込みください。
申込期間は 令和6年1月29日（月）～2月22日（木） です。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=90921



■修了証について

本研修は、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業」として行われる「**精神障害者の地域移行関係職員に対する研修**」です。修了証の発行を希望される方は、お申し込みの際にその旨お申し出ください。

なお、修了証の発行にあたっては、下記の要件を満たすことが必要です。

- ① グループではなく個人で受講すること。
- ② 本研修の全科目を受講すること。
- ③ 対象者はカメラを常時オンで参加し、チャット機能による点呼に応じること。
- ④ 受講後に事後課題及び 120 円切手を貼った返信用封筒（240 mm×332 mm）を提出すること。
（希望者にのみ詳細をメールでお伝えします。）

お問い合わせ先：愛知県精神保健福祉センター 企画支援課
（電話：052-962-5377／担当：角田）